

職業と業界選択Ⅱ(キャリアデザインの進め方)

科目ナンバリング CAE-210
選択 2単位

石毛 宏

1. 授業の概要(ねらい)

親和力: 協働力: 統率力: 感情制御力:△ 自信創出力:◎
行動持続力:○ 課題発見力:◎ 計画立案力:○ 実践力:◎ 創造力:

日本の産業(ビジネス)を、職業(仕事)の観点から学ぶ講座です。職業と業界を、(1)勤務内容、処遇、雇用形態など職場として、(2)農林水産業、製造業、流通業、サービス業といった業界として、(3)営業、企画、総務、経理・財務といった職種・職務として、多面的に学びます。

秋学期は、産業社会の変化と職種による仕事の違いについての理解をもとに、サービス分野に属する業界の仕事と非営利の職場について学びます。

2. 授業の到達目標

- (1)幅広いサービス分野の業界と非営利の業種を、職場という側面から説明できる。
- (2)幅広い職業と業界の中から、自分の適性や能力に照らした適切な職業選択ができる。

3. 成績評価の方法および基準

授業中の小テストの合計点をもとに評価します(100%)。テストでは、授業内容をきちんと理解したか、適切な職業選択をするための意識と知識が身に付いたか、を評価します。出席率も参考にします。

4. 教科書・参考文献

教科書

石毛宏(著) 『教養としてのビジネス入門(第三版)』 創成社

参考文献

石毛 宏(著) 『21世紀を豊かに生きるための資本主義』 金融財政事情研究会

5. 準備学修の内容

- (1)授業とテキストをもとに各回のテーマ毎に要点をノートにまとめること
- (2)授業内で推薦する本やHPを閲覧すること
- (3)興味ある業界・職業については、図書館、CSCなども活用し、できるだけ多くの情報に接すること

6. その他履修上の注意事項

職業選択の前提は、きちんとした倫理観を身に付けた社会人に成長しようと努力すること、経済社会や人間に対する深く多面的な理解です。(1)日々、自らを律した学生生活を送ること、(2)それぞれの学部・学科の専門科目を疎かにしないこと、そして(3)歴史、哲学、文学、科学などにも興味を持ち、社会や人間に関する理解を深める努力をしてください。それが、一番の就職対策です。なお、当然ですが、授業中の私語は厳禁です。基本的なマナーは身に付けてください。

7. 授業内容

- 【第1回】 産業社会の変化とサービス分野の産業を理解する
- 【第2回】 基本的な職業と職種を学ぶ - 営業系、事務系、管理系の仕事の具体像
- 【第3回】 情報通信関連業界で働く
- 【第4回】 金融業界で働く
- 【第5回】 運輸・倉庫業界で働く - 旅客、貨物、倉庫
- 【第6回】 不動産・住宅関連業界で働く
- 【第7回】 事業所向けサービス業界の全体像と広告、出版、マスコミ業界で働く
- 【第8回】 人材派遣、セキュリティ業界などで働く +小テスト(1)
- 【第9回】 家庭・個人向けサービス業界で働く
- 【第10回】 環境関連業界と資源エネルギー業界で働く
- 【第11回】 ヘルスケア業界で働く-医療・健康関連業界と文系人材の仕事を知る
- 【第12回】 観光業、飲食業、宿泊業で働く
- 【第13回】 宗教、文化、芸能業界とレジャー、スポーツ、アミューズメント業界で働く
- 【第14回】 営利を目的としない職場で働く-公務員関連、公益法人、業界団体、NPO
- 【第15回】 次世代を担う産業で働く +小テスト(2)